



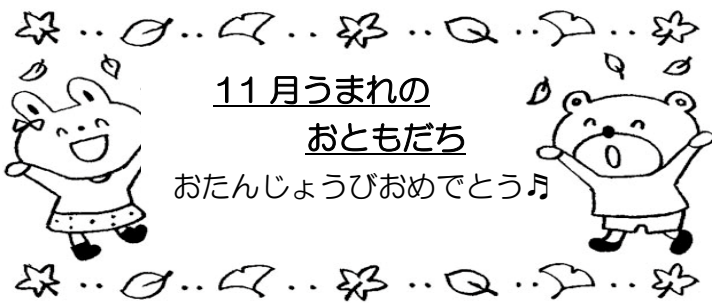
# 11月 つきぐみだより

令和2年11月2日(月)  
尚徳福祉会 井荻保育園

木枯らしの秋風も冷たさを増し、冬の足音が聞こえてくる季節となりました。先月はけやき公園、どんぐり公園、井草八幡宮などで落ち葉やどんぐり拾いをしました。それぞれで拾えるどんぐりの種類が違い、「どんぐりって色んな形があるんだね」と特製マイバッグに詰めながら、子どもたちは自然と興味を持っているようでした。下処理(煮沸、乾燥)をしたどんぐりは子どもたちのお気に入りのおもちゃに！ペットボトルに詰め、食べ物に見立て、紙粘土制作にと大人気です。虫にも興味津々で「コオロギいたよ！」と秋の虫の登場にワクワクしている様子です。今月はどんな発見をしていくのか、子どもたちの一つひとつの気付きや発見の喜びに寄り添うと同時に保育者も一緒に楽しんでいきたいと思ひます。

## 今月のねらい

- 様々な公園に行き、落ちている植物の違いを見つけて楽しむ。
- 保育士に手伝ってもらいながら衣服を自分でたたみバッグに入れてみようとする。



## ☆クラスエピソード☆

### ●そうは言っても気になる様子

ホールで最後まで遊んでいてお部屋に戻りたくない2人組。どうするのかな？と保育者は隠れて見ていました。

Aちゃん「お部屋に戻らなの？給食来ちゃうよ？もう私いくね！」お部屋へ歩き出す。

Bくん「・・・(無言)」

途中振り返り、最後まで気にかけてながらお部屋に戻る。

⇒活動に区切りをつけるタイミングは子どもたちになるべく決めてもらいたいと考えています。タイミングが他の子と一緒になくても、次の流れをわかって区切りをつけられていますね。Bくんもそのあとすぐに戻っていました。友だちのことを気にかけている姿にも成長を感じました。後日談ですが、Bくんは別日の川沿いの散歩で最後尾の子をととても気にかけて歩く姿がありました。もしかしたら、この時気にかけてもらったことがそうさせたのかもしれないね。

## 野菜運び、がんばるよ！

春から始めている「野菜に触れよう」の食育活動も子ども達はだいぶ慣れてきた様子。少し前から給食室⇄保育室と野菜を運ぶお当番(2人ずつ行っています)のような活動も始めました。直前まで楽しみにしている子どもたちですが、いざ給食室まで行くとまだまだ緊張している様子です。給食の職員から野菜の名前を聞かれ、その場で野菜について色々教えてもらっています。その場では緊張しても保育室に帰ると元通り元気いっぱい！大事に抱えてきた野菜をみんなに見せる姿はどこか誇らしげです。「次のお野菜はいつ？」と聞く子がいるほど子どもたちも楽しみにしているようです。保育室ドアに次の『当番の子のマーク』と『触る野菜と日程』を貼っていますので、よろしければお子さんと一緒にご覧ください。



## ☆お気に入りのうた遊び☆

♪まつぼっくり♪

まつぼっくりがあったとさ

たかいおやまにあったとさ

ころころころころあったとさ

おさるがひろってたべたとさ



秋らしい歌で子どもたちにも大人気。よく歌っています。最後のおさるのところを子どもの名前に変えてアレンジして歌うと「パクッ」と食べる真似してくれるのでとてもかわいいです。